

# 編 集 後 記

今月号から、金田利子先生に「子育て支援」について六回にわたって書いていただきます。「支援」とはいえ、単に親が楽になればいいのではないようです。歴史的な展望にたつて、また、現場の事例を通して、これからの「支援の方向」をご一緒に考えてみたいと思います。

\*

夏のある日、ある幼稚園の砂場で遊んでいる子どもを見ていました。その日の遊びは黙々と展開しました。年長の三人の女の子が砂場のなかに入り、緑のコンクリートを前に並んでしゃがみました。その縁に、赤いフライパン、ピンクのボール、

白いお碗をのせ、それからの三人はひたすら手を動かし続けました。

容器に砂を入れる、ジョウロで水を注ぐ、多すぎた水を器を傾けて流す、スプーンで混ぜる、そこに砂を入れる。この一連の動作を何度も何度も繰り返していました。気がつくとも二十分程が過ぎていました。

そこへ遅れて登園してきたKが声をかけました。その会話から、三人が食べ物を食器に盛り付けようとしていたことがわかりました。乾いた砂が自分の気に入った湿り具合になるまで水と砂を交互に入れて試行錯誤を繰り返していたのでした。

その湿り具合には微妙な好みの違いがあるようです。自分にびつたりのを求め一人で黙々と繰り返すその姿に、砂場の遊びにはこんな展開もあるのだと思いました。(A)

## 幼児の教育

第九十八巻 第十一号

(一九九九年十一月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十一年十一月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8610 東京都文京区大塚二丁目一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五丁目二

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一四一九

〒〇三十五三九五―六六一三(営業)

〒〇三十五三九五―六六〇四(編集)

振替 〇〇一九〇―二一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレール館にお願いします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。